

時局講演会

変貌する日本経済と打開の道

講師 藤田 実 氏 (桜美林大学専任教授)

講師略歴

- 1991/04 中央商科短期大学 兼任講師
- 1992/04 大月市立大月短期大学 専任講師
- 1995/04 大月市立大月短期大学 助教授
- 1997/04 桜美林大学 経済学部経済学科 助教授
- 2000/04 桜美林大学 経済学部経済学科 教授
- 2007/04 桜美林大学 リベラルアーツ学群 専任教授
- 2008/04 桜美林大学 経済学科長

著書・所属学会

「日本経済の構造的危機を読み解く」2014/02、「八ヶ場ダムと地域社会」(共著) 2010/03、「日本産業の構造転換と企業」(共著) 2005/03、「現代経済システム論」(共著) 2005/02、「長期不況と産業構造転換」(共著) 2003/04 など多数

労務理論学会、経済理論学会、社会政策学会

12月13日(土) 13:30～15:30

長野市生涯学習センター

トイゴ・4F大学習室

消費税の引き上げ、急激な円安が国民生活に大きな影響を与えて います。いわゆるアベノミクスのもとで大企業が未曾有の収益をあ げる一方で、労働者の実質賃金は 16 ヶ月連続して前年を下回って います。日本経済は今後どうなるのか、その打開の道は何か、藤田 実氏がわかりやすく解説します。

主 催 公益社団法人長野県教育文化厚生協会
長野県国民春闘共闘委員会

問合先 026-237-8115